

記入例

様式第1号（第6条関係）

令和2年9月1日

大分市創業者応援事業補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

1

申請者 住所 **大分市〇〇〇〇**
氏名 **〇〇 〇〇 印**

（法人その他の団体にあつては、その名称及び所在地並びに代表者の氏名）

大分市創業者応援事業補助金の交付を受けたいので、大分市創業者応援事業補助金交付要綱第6条の規定により申請します。

2

1 補助対象事業の目的及び内容

大分市の農作物を使用した食料品を中心とする土産物販売店

3

2 交付を受けようとする補助金の額 **（令和2年度）1,725,000円**

4

3 補助対象事業完了予定年月日 **令和3年8月31日**

4 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 市税完納証明書
- (3) 誓約書
- (4) 住民票の写し（申請者が個人である場合に限る。）
- (5) 法人登記事項証明書（申請者が法人である場合に限る。）
- (6) 税務署に提出した開業届出書の写し（申請者が創業後の個人である場合に限る。）
- (7) その他市長が必要と認める書類

1

申請者

【申請日時点で個人事業主または創業前の場合】

- ・申請者の氏名を記載してください。
- ・住所欄には申請者本人の住民票の住所を記載してください。
- ・申請者の個人印（印鑑は認印可。シャチハタ印は不可。）を押印してください。

【申請日時点で法人設立済みの場合】

- ・法人名と代表者名を記載してください。
- ・住所欄には法人の本店所在地を記載してください。
- ・法人名の入った代表者印を押印してください。

2

「1 補助対象事業の目的及び内容」

- ・どのような事業なのか分かるように、事業計画の特徴を踏まえ、簡潔に記載してください。（概ね30字～100字程度）
- ・採択された場合、この欄に記載された内容をもとに事業内容が公表されますので、ご注意ください。

3

「2 交付を受けようとする補助金の額」

- ・「大分市創業者応援事業補助金 事業計画書（別紙1）」に記載した申請年度の補助金交付希望額と一致する金額を記載してください。
- ・交付申請書の「2 交付を受けようとする補助金額」の記入については、訂正印での修正を行うことはできません。申請前に事務局に事前に相談して確認後、記入することをお勧めします。
- ・採択された場合、補助金は年度ごとの支払のため、補助金の交付決定額は申請年度の金額となりますので、ご注意ください。

4

「3 補助対象事業完了予定年月日」

- ・「事業所改修費用」「法人登記等に係る経費」「販売促進に係る経費」は申請日から1年間（「事業所賃借料」については申請日以降に賃貸借契約を結ぶ場合、賃貸借契約日の属する月の翌月から1年間）が補助対象期間のため、申請日または賃貸借契約日のいずれか遅い方の日から1年を経過するまでの日を記載してください。
例）○R2.9/20申請の場合（R2.8/1賃貸借契約締結済み）
⇒「3 補助対象事業完了予定年月日 令和3年9月19日」
○R2.9/20申請の場合（R2.11/1賃貸借契約締結予定）
⇒「3 補助対象事業完了予定年月日 令和3年11月30日」
- ・申請日から1年以内に創業後5年を経過する場合は、申請日から創業後5年を経過する日までの期間が補助対象期間となるため、「補助事業完了予定年月日」の欄には「申請日から創業後5年を経過するまでの日」を記載してください。
例）○H28.5/1に創業、R2.9/20申請（R2.8/1賃貸借契約締結）、
R3.4/30で創業後5年を経過する場合
⇒「3 補助対象事業完了予定年月日 令和3年4月30日」